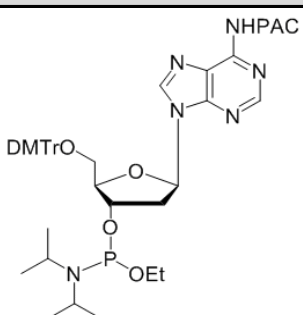
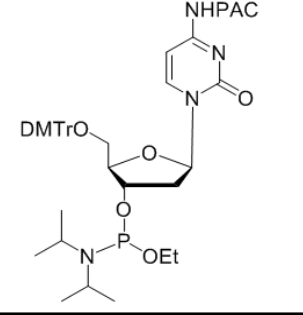
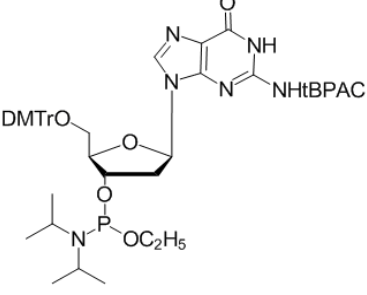


## 核酸合成用試薬

### P-エトキシ デオキシ体 アミダイト (マイルドな保護基)

deoxy Adenosine (n-PAC) p-ethoxy phosphoramidite  
 deoxy Cytidine (n-PAC) p-ethoxy phosphoramidite  
 deoxy Guanosine (n-tBPAC) p-ethoxy phosphoramidite

- ・ 中性のバックボーンを持つオリゴヌクレオチドを用いると、核酸分解酵素耐性や細胞内への取り込みが向上します。これは、アンチセンス核酸にとって重要な点の一つです。
- ・ エチルホスホロアミダイトは中性電荷であるだけでなく、合成DNAに脂溶性の性質を持たせることができます。
- ・ 脂溶性の性質を持つ核酸は細胞へのデリバリーとして使われることもあります。
- ・ 塩基部分の保護基の脱保護には、アンモニア処理以外の温和な条件の脱保護をお勧めします。

品名	商品コード	容量	概要	構造式
deoxy Adenosine (n-PAC) p-ethoxy phosphoramidite	ANP-5541	250 mg 500 mg 1g	FW 862.95	
			化学式 $C_{47}H_{55}N_6O_8P$	
deoxy Cytidine (n-PAC) p-ethoxy phosphoramidite	ANP-5542	250 mg 500 mg 1g	FW 838.92	
			化学式 $C_{46}H_{55}N_4O_9P$	
deoxy Guanosine (n-tBPAC) p-ethoxy phosphoramidite	ANP-5543-D	250 mg 500 mg 1g	FW 935.05	
			化学式 $C_{47}H_{55}N_5O_9P$	

★ 金額,規格外の容量をご希望の方はお問い合わせください。